

基本目標 4 恵まれた自然の中で安心安全に暮らせるまち

政策 4 - 1 環境にやさしいまちをつくる

施策 4-1-1 環境にやさしい持続可能な取組の推進

【施策の成果指標】

	現状値 (R3)	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	目標値 令和 9 年度
小学校・義務教育学校と連携した環境学習等の受入校数	16 校	17 校	18 校	19 校	21 校	23 校
環境美化活動計画書の提出件数	252 件	276 件	288 件	300 件	312 件	324 件

【施策における取組と事業】

施策における取組		事業
1	ゼロカーボンシティの実現	再生可能エネルギー推進事業
2	生活環境の保全	環境推進事業
		公害対策監視事業
		環境衛生事業
3	環境活動の推進	犬の登録等事業
		環境美化推進事業（環境美化活動）

事業番号	118	担当課	環境政策課	
事業名	再生可能エネルギー推進事業	重点P	重点⑤	
		令和4年度 予算額	8,838千円	

【施策における取組】

施策に おける取組	ゼロカーボンシティの実現
--------------	--------------

《事業の目的と概要等》

事業目的	◆ 「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき策定した地球温暖化対策実行計画に定められた温室効果ガス排出量削減目標の達成を図ります。
事業概要	◆ 太陽光発電設備等の住宅用エコ設備の普及・促進を図るため、新たに対象設備を設置した市民に対して市内共通商品券を交付します。 ◆ 2015年（平成27年）に建設した「春日部市武里太陽光発電所」の維持管理を行います。
事業効果	◆ 市域における温室効果ガス排出量の削減および市内経済の活性化に寄与します。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容				R5	R6	R7	R8	R9
	家庭用環境配慮型設備設置奨励事業								
春日部市武里太陽光発電所の維持管理									
事業の 成果指標	家庭用環境配慮型設備設置奨励事業交付件数（累計）		現状値（R3）		1,842件				
			目標値（R9）		2,445件				
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度				
	1,965件	2,085件	2,205件	2,325件	2,445件				

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連するSDGs					
総合戦略	●	国土強靱化	5-2、7-3		

事業番号	119	担当課	環境政策課
事業名	環境推進事業	重点P	—
		令和4年度 予算額	9,293千円

【施策における取組】

施策に おける取組	生活環境の保全 環境活動の推進
--------------	--------------------

《事業の目的と概要等》

事業目的	◆ 環境基本計画に定められた環境像「自然と人とが共生し 未来につなぐ環境を みんなで育てまもるまち」の実現を図ります。
事業概要	◆ 環境に関する知識や経験を有する市民が講師となり、市内小学生に対して授業を行う「環境学習講座」を実施します。 ◆ 市民・事業者・市の共同組織である「かすかべ環境ネットワーク」の運営を行います。 ◆ GISを利用した身近な生き物のデータを調査マップにまとめ公開します。
事業効果	◆ 幅広い世代や主体に向けた環境問題の意識醸成に寄与します。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容				R5	R6	R7	R8	R9
		環境学習講座の実施				[進捗状況]			
	かすかべ環境ネットワークの運営				[進捗状況]				
	GISを利用した生き物調査				[進捗状況]				
事業の 成果指標	環境推進事業への参加者の満足度			現状値 (R3)	87.8%				
				目標値 (R9)	94.0%				
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度				
	90.0%	91.0%	92.0%	93.0%	94.0%				

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連するSDGs					
総合戦略	●	国土強靱化	5-2、7-3		

事業番号	120	担当課	環境政策課
事業名	公害対策監視事業	重点P	—
		令和4年度 予算額	14,515千円

【施策における取組】

施策に おける取組	生活環境の保全
--------------	---------

《事業の目的と概要等》

事業目的	◆ 環境関連法令に基づく、継続的な環境調査や工場・事業場への立入検査を実施することにより、環境汚染を未然防止し、市民の健康の保護および地域環境保全に努めます。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 水質汚濁防止法に基づき、河川・地下水の環境調査を実施します。 ◆ 環境法令に基づき工場・事業場への立入検査を実施します。 ◆ 生活排水等、市民生活における環境汚染を防止するための啓発事業を実施します。
事業効果	◆ 継続的な環境調査により、環境汚染による健康被害を未然に防止するとともに、啓発事業や工場・事業場への定期的な立入検査により、市民・事業者の環境への注意促進に寄与します。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容				R5	R6	R7	R8	R9
	主要河川水質の常時監視					▶			
工場・事業場への立入検査					▶				
生活排水対策啓発事業					▶				
事業の 成果指標	河川水BOD75%値環境基準適合率			現状値 (R3)	91.0%				
				目標値 (R9)	100%				
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度				
100%		100%		100%		100%		100%	

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連するSDGs					
総合戦略	●	国土強靱化	5-2、7-3		

事業番号	121	担当課	リサイクル衛生課
事業名	環境衛生事業	重点P	—
		令和4年度 予算額	12,271千円

【施策における取組】

施策に おける取組	生活環境の保全
--------------	---------

《事業の目的と概要等》

事業目的	◆ 駅前等公衆トイレ5か所の維持管理、あき地の除草指導および害虫駆除（樹木等）等により市内全域の生活環境の保全を図ります。
事業概要	◆ 駅前等公衆トイレについて、利用者が気持ちよく使えるように日常・定期清掃などを行います。 ◆ 春日部市あき地の環境保全に関する条例に基づき、管理が行き届かないあき地の所有者に対し、あき地の状況を調査し、適正な管理について必要な指導、助言をします。 ◆ 埼玉県アライグマ防除実施計画に基づき、アライグマの防除を行います。
事業効果	◆ 安全で清潔、かつ快適な生活環境を確保することができます。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容				R5	R6	R7	R8	R9
	駅前等公衆トイレの維持管理					[進捗状況]			
あき地の適正管理に対する指導					[進捗状況]				
アライグマの防除					[進捗状況]				
事業の 成果指標	アライグマの捕獲数			現状値 (R3)	119頭				
				目標値 (R9)	134頭				
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度				
	122頭	125頭	128頭	131頭		134頭			

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連するSDGs	  
総合戦略	● 国土強靱化 5-2、7-3

事業番号	123	担当課	リサイクル衛生課
事業名	環境美化推進事業（環境美化活動）	重点P	—
		令和4年度 予算額	6,219千円

【施策における取組】

施策に おける取組	生活環境の保全
--------------	---------

《事業の目的と概要等》

事業目的	◆ ごみの適正排出および環境美化を推進するとともに、路上喫煙防止条例に基づき喫煙マナーおよび環境美化意識の向上を図ります。
事業概要	◆ 自治会や各種団体が実施する自主的な清掃活動の後方支援を行い、地域を中心とした環境美化活動を促進します。
事業効果	◆ 喫煙マナーおよび環境美化意識の向上を図ることで、安全で清潔、かつ快適な生活環境を確保することができます。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容				R5	R6	R7	R8	R9
		美化活動の資材提供等（ごみ袋、ごみばさみ、ごみ収集）				▶			
	防鳥ネット貸与				▶				
	不法投棄・不適正排出防止等看板の提供				▶				
事業の 成果指標	市広報紙等への啓発の件数			現状値（R3）	1回				
				目標値（R9）	7回				
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度				
	3回	4回	5回	6回	7回				

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連するSDGs			
総合戦略	●	国土強靱化	5-2、7-3

施策 4-1-2 ごみ減量・リサイクルの推進

【施策の成果指標】

	現状値 (R3)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標値 令和9年度
家庭系ごみ一人一日当たり排出量	676 g /人日	649 g /人日	645.1 g /人日	641.1 g /人日	637 g /人日	633 g /人日
資源化率	21.8%	25.4%	25.8%	26.2%	26.6%	27.0%

【施策における取組と事業】

施策における取組		事業
1	3 R ・ 3 M の推進	環境美化推進事業（3 R ・ 3 M の推進）
		資源回収推進事業
2	廃棄物の適正処理	ごみ収集運営事業
		ごみ処理施設運営事業

事業番号	124	担当課	リサイクル衛生課
事業名	環境美化推進事業（3R・3Mの推進）	重点P	重点⑤
		令和4年度 予算額	6,219千円

【施策における取組】

施策に おける取組	3R・3Mの推進
--------------	----------

《事業の目的と概要等》

事業目的	◆ クリーンかすかべ推進員の活動を支援することなどにより、ごみの減量化・資源化の推進を図ります。
事業概要	◆ 各地区・自治会長から推薦を受けた方をクリーンかすかべ推進員として委嘱し、地域の美化活動や不法投棄の通報などの市と地域のパイプ役としての活動などを支援します。
事業効果	◆ クリーンかすかべ推進員の活動により地域の美化に対する理解が高まり、ごみの減量化・資源化が推進され、環境や地域に配慮したごみ処理が行われます。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容				R5	R6	R7	R8	R9
		公共施設におけるペットボトルキャップの分別回収							
	クリーンかすかべ推進員研修・施設見学								
	生ごみ堆肥づくり研修会、エコ・クッキング								
事業の 成果指標	分別基準適合物の品質調査結果（ペットボトル）総合評価点数		現状値（R3）		87点				
			目標値（R9）		93点				
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度				
	89点	90点	91点	92点	93点				

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連するSDGs			
総合戦略	●	国土強靱化	2-3、8-1

事業番号	125	担当課	リサイクル衛生課
事業名	資源回収推進事業	重点P	重点⑤
		令和4年度 予算額	8,000千円

【施策における取組】

施策に おける取組	3R・3Mの推進
--------------	----------

《事業の目的と概要等》

事業目的	◆ 資源物を集団回収した団体に対して奨励金を交付することで、廃棄物の資源化およびコミュニティの推進を図ります。
事業概要	◆ 家庭生活中で排出される廃棄物の中から、資源化できるものを回収する団体に対して奨励金を交付します。
事業効果	◆ 市民のごみ分別、減量化への意識が向上するとともに、資源が循環して利用されるまちづくりの推進を図ることができます。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容				R5	R6	R7	R8	R9
	奨励金申請・交付（7月、10月、1月、3月）				▶				
事業の 成果指標	奨励金交付申請団体数（延べ）			現状値（R3）	571件				
				目標値（R9）	595件				
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度				
	579件	583件	587件	591件	595件				

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連するSDGs				
総合戦略	●	国土強靱化	2-3、8-1	

事業番号	126	担当課	廃棄物対策課
事業名	ごみ収集運営事業	重点P	—
		令和4年度 予算額	1,013,529千円

【施策における取組】

施策に おける取組	廃棄物の適正処理
--------------	----------

《事業の目的と概要等》

事業目的	◆ 一般廃棄物処理基本計画に従って、市域における家庭から排出される可燃ごみ、不燃ごみおよび資源物等を適正に分別収集することで、ごみの資源化を図ります。
事業概要	◆ 家庭から排出される可燃ごみ、不燃ごみおよび資源物等、また、不適正に排出されたごみ、町内会やボランティア等によるごみ拾い（美化活動）を実施したものなどを収集・運搬します。
事業効果	◆ 家庭から排出される廃棄物を収集・運搬し、適正に処分することで生活環境の保全を図ることができます。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容				R5	R6	R7	R8	R9
		ごみ収集委託契約の見直し・更新				→			
	ごみ収集業務（可燃・不燃ごみ、資源物等）				→				
事業の 成果指標	不適正排出物収集件数			現状値（R3）	2,815件				
				目標値（R9）	2,215件				
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度				
	2,615件	2,515件	2,415件	2,315件	2,215件				

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連するSDGs	
総合戦略	● 国土強靱化 2-3、8-1

事業番号	127	担当課	廃棄物対策課
事業名	ごみ処理施設運営事業	重点P	—
		令和4年度 予算額	1,089,050千円

【施策における取組】

施策に おける取組	廃棄物の適正処理
--------------	----------

《事業の目的と概要等》

事業目的	◆ 可燃ごみや、し尿・浄化槽汚泥等を適正に処理することにより、衛生的な環境を保全することを目的とします。
事業概要	◆ 豊野環境衛生センター（ごみ焼却施設）では、可燃ごみを焼却処理し、焼却灰（燃えがら）は資源化し、集じん灰（微細な灰）は埋立処分します。 ◆ 汚泥再生処理センター（し尿処理施設）では、し尿や浄化槽汚泥等を脱水機等で処理します。
事業効果	◆ ごみ焼却施設から生じる焼却灰（燃えがら）をセメント等にリサイクルすることにより、資源化率の向上に寄与する効果があります。 ◆ ごみ焼却施設の発電事業により、化石燃料の使用量が減り、地球温暖化防止対策に資する効果が期待されます。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容			R5	R6	R7	R8	R9
		ごみ焼却施設・汚泥再生処理センターの長期包括運営委託						
	旧ごみ焼却施設解体および新設ストックヤード整備工事							
	余剰電力の売電							
事業の 成果指標	最終処分量			現状値（R3）		3,205 t/年		
				目標値（R9）		3,100 t/年		
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度			
	3,335 t/年	3,275 t/年	3,216 t/年	3,158 t/年	3,100 t/年			

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連するSDGs	 
総合戦略	<p>● 国土強靱化</p> <p>2-3、8-1</p>

政策 4 - 2 地域と共に災害に強いまちをつくる

施策 4-2-1 地域の強靱化と防災力の向上

【施策の成果指標】

	現状値 (R3)	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	目標値 令和 9 年度
避難所開設訓練の、延べ実施回数	6 回	7 回	14 回	21 回	28 回	35 回
要配慮者利用施設の避難確保計画作成割合	79.5%	100%	100%	100%	100%	100%

【施策における取組と事業】

施策における取組		事業
1	危機管理防災・防災体制の強化	防災事務 防災体制強化事業 備蓄備品等整備事業 災害対策本部強化事業 自主防災組織育成事業助成補助金
2	初動対応体制の強化	
3	地域における防災力の強化	

事業番号	128	担当課	危機管理防災課	
事業名	防災事務	重点P	重点⑤	
		令和4年度 予算額	30,529千円	

【施策における取組】

施策に おける取組	危機管理防災・防災体制の強化
	地域における防災力の強化

《事業の目的と概要等》

事業目的	◆ 災害対策として、市防災会議、国民保護協議会の開催や、防災行政無線の保守管理、気象システムの賃貸借等の防災事務を行います。
事業概要	◆ 防災会議の実施や、防災行政無線のための保守管理、気象情報システムの賃貸借等、各事業の防災対策に係る事務を行います。
事業効果	◆ 防災会議等の各種会議の実施や防災行政無線の保守管理、気象情報システムの賃貸借等を継続的に行うことで、防災体制の強化や災害対策本部の強化につながり、実災害時における対応が的確になります。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容				R5	R6	R7	R8	R9
		地域防災計画・国民保護計画等の適宜見直し							
	災害情報の収集・伝達機器の整備・保守管理								
	要配慮者利用施設の避難確保計画作成等の支援								
事業の 成果指標	要配慮者利用施設の避難確保計画 作成率		現状値 (R3)		75.0%				
			目標値 (R9)		100%				
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度				
	100%	100%	100%	100%	100%				

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連するSDGs			
総合戦略	●	国土強靱化	1-4、5-5

事業番号	129	担当課	危機管理防災課	
事業名	防災体制強化事業	重点 P	重点⑤	
		令和 4 年度 予算額	6,226 千円	

【施策における取組】

施策に おける取組	危機管理防災・防災体制の強化
	地域における防災力の強化

《事業の目的と概要等》

事業目的	◆ 東日本大震災等の大規模自然災害からの教訓を取り入れ、だれもが安心して住むことのできるよう、防災体制の充実を図ります。
事業概要	◆ 防災活動を行う上で、リーダーとして役割を担う防災士を養成する研修講座の開催や、防災知識・技術の向上を図るための図上訓練の実施など、自助・共助の取組を強化するための事業です。
事業効果	◆ 地域で防災活動を行える防災士や自主防災組織等の市民を育成することで、自助・共助の取組の強化につながり、実災害時に市民が主体的に行動できるようになります。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容				R5	R6	R7	R8	R9
		防災訓練の実施・支援							
	要配慮者利用施設の避難確保計画作成等の支援								
	自主防災組織連絡協議会との連携								
事業の 成果指標	1人以上防災士が在籍する組織数		現状値 (R3)		157 組織				
			目標値 (R9)		195 組織				
	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度				
	195 組織	195 組織	195 組織	195 組織	195 組織				

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連する SDGs			
総合戦略	●	国土強靱化	1-4、5-5

事業番号	130	担当課	危機管理防災課	
事業名	備蓄備品等整備事業	重点P	重点⑤	
		令和4年度 予算額	8,519千円	

【施策における取組】

施策に おける取組	危機管理防災・防災体制の強化
	初動対応体制の強化

《事業の目的と概要等》

事業目的	◆ 被害想定に応じた避難者、帰宅困難者および災害従事者のための、食料や資機材等を整備するものです。
事業概要	◆ 地域防災計画に基づき、避難者 18,000 人、帰宅困難者 19,900 人、災害従事者 1,800 人を想定し、必要な備蓄品を計画的に購入、入替を行います。
事業効果	◆ 避難所等への安定した物資の供給が可能となります。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容				R5	R6	R7	R8	R9
		備蓄品の計画的購入・入替				[進捗率表示]			
	新規物資の購入検討				[進捗率表示]				
	備蓄備品の点検・修理				[進捗率表示]				
事業の 成果指標	備蓄計画に沿った備蓄品の購入			現状値 (R3)	60.6%				
				目標値 (R9)	100%				
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度				
	100%	100%	100%	100%	100%				

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連するSDGs	 		
総合戦略	●	国土強靱化	3-3、5-1

事業番号	131	担当課	危機管理防災課	
事業名	災害対策本部強化事業	重点 P	重点⑤	
		令和 4 年度 予算額	1,747 千円	

【施策における取組】

施策に おける取組	初動対応体制の強化
--------------	-----------

《事業の目的と概要等》

事業目的	◆ 災害時における市民の安心安全を確保するため、災害対策本部の円滑な運営と機能強化を図ります。
事業概要	◆ 本部運営を円滑に行うための資機材の補完や、民間事業者や自主防災組織等との災害協定の強化、各避難所に設置されているスターターボックスの整備、更新などを行います。
事業効果	◆ 災害対策本部および警戒本部の機能を強化することにより、災害時における市民の安心安全確保につながります。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容				R5	R6	R7	R8	R9
		災害対策本部機能の強化				▶			
	災害時応援協定の締結・連絡体制の強化				▶				
	受援体制の強化				▶				
事業の 成果指標	協定締結団体（民間事業者）との合同		現状値（R3）		0 件				
	訓練の実施件数		目標値（R9）		4 件				
	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度				
	1 件	2 件	3 件	4 件	4 件				

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連する SDGs	 		
総合戦略	●	国土強靱化	1-4、4-2

事業番号	132	担当課	危機管理防災課
事業名	自主防災組織育成事業助成補助金	重点 P	重点⑤
		令和 4 年度 予算額	13,587 千円

【施策における取組】

施策に おける取組	地域における防災力の強化
--------------	--------------

《事業の目的と概要等》

事業目的	◆ 自主防災組織が活動するうえで必要な防災資機材等の購入費を補助するものです。
事業概要	◆ 自主防災組織全体の底上げを図るため、自主防災組織に対し訓練実施の啓発や補助金の交付を実施します。
事業効果	◆ 災害時に備えた防災資機材等の購入費を補助することにより、地域における防災力が向上し、より一層の被害軽減を図ることができます。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容				R5	R6	R7	R8	R9
		資機材購入の相談・助言							
	一般補助申請受付・交付								
	特別補助申請受付・交付								
事業の 成果指標	年に 1 回以上防災訓練を実施する自主 防災組織の割合		現状値 (R3)	98.5%					
			目標値 (R9)	100%					
	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度				
	100%	100%	100%	100%	100%				

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連 する SDGs			
総合戦略	●	国土強靱化	5-5

施策 4-2-2 消防・救急・救助体制の充実・強化

【施策の成果指標】

	現状値 (R3)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標値 令和9年度
自衛消防訓練 参加者数	30,368人	31,000人	31,600人	32,200人	32,800人	33,400人
救命講習会受 講者数	2,525人	2,640人	2,755人	2,870人	2,985人	3,100人

【施策における取組と事業】

施策における取組	
1	消防・救急・救助体制の充実と強化
2	火災予防の充実
3	地域消防・救急の充実と強化

事業
消防施設耐震対策事業
救急活動事業
予防活動事業
消防団活動事業

事業番号	133	担当課	消防本部総務課
事業名	消防施設耐震対策事業	重点P	—
		令和4年度 予算額	201,112千円

【施策における取組】

施策に おける取組	消防・救急・救助体制の充実と強化
--------------	------------------

《事業の目的と概要等》

事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 近年、首都直下地震の発生が予測されている中で、災害対策の拠点となる施設の耐震化が喫緊の課題となっています。 ◆ 消防施設には、耐震診断調査の結果、耐震性能が不足している施設が3施設あることから、災害による被害を最小限にとどめるため、耐震対策の取組を進め消防施設の耐震化を図ります。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 耐震性能が不足している3施設（春日部消防署武里分署、春日部消防署浜川戸分署、春日部消防署豊野分署）の耐震対策を推進します。
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 災害対策の拠点となる消防施設の耐震化が図られることで、地域防災力が強化され消防・救急・救助体制の充実・強化を図ることができます。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容				R5	R6	R7	R8	R9
	春日部消防署武里分署新築工事					[進捗バー]			
春日部消防署豊野分署耐震補強工事					[進捗バー]				
春日部消防署浜川戸分署移転建替えに向けた協議・取組					[進捗バー]				
事業の 成果指標	常備消防施設の耐震化率			現状値 (R3)	62.5%				
				目標値 (R9)	87.5%				
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度				
	75.0%	87.5%	87.5%	87.5%	87.5%				

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連するSDGs	  
総合戦略	● 国土強靱化 1-1、1-2、1-3、1-4、2-1、5-5、7-1

事業番号	134	担当課	警防課
事業名	救急活動事業	重点 P	—
		令和 4 年度 予算額	7,052 千円

【施策における取組】

施策に おける取組	消防・救急・救助体制の充実と強化
	地域消防・救急の充実と強化

《事業の目的と概要等》

事業目的	◆ 市内に在住・在勤・在学している者を対象に救命講習会を実施し、応急処置の知識と技術を習得してもらうことや救急救命士の教育を目的としています。
事業概要	◆ 各種救命講習会を実施し、適切な応急処置を行える市民の増加とともに、救急車の適正な利用方法や救急電話相談などを広報し、市民の理解を深めます。 ◆ 年間を通して実習や訓練等を実施し、救急救命士の知識と技術の向上を図ります。
事業効果	◆ 救急車が到着するまでの間、適切な応急処置を実施することで救命率の向上につながります。 ◆ 救急救命士が適切な救命処置を実施することで、救命率の向上につながります。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容				R5	R6	R7	R8	R9
		市民、市職員、事業者を対象に各種救命講習会を実施							
	各種イベントや広報紙などでの P R								
	救急救命士の実習と教育訓練を実施								
事業の 成果指標	救命講習会新規受講者数			現状値 (R3)	519 人				
				目標値 (R9)	769 人				
	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度				
	569 人	619 人	669 人	719 人	769 人				

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連する SDGs	 		
総合戦略	●	国土強靱化	1-1、1-2、2-1、2-2

事業番号	135	担当課	予防課
事業名	予防活動事業	重点P	—
		令和4年度 予算額	573千円

【施策における取組】

施策に おける取組	火災予防の充実
--------------	---------

《事業の目的と概要等》

事業目的	◆ 火災予防、火災被害の軽減を図ります。また、住宅防火対策を推進します。
事業概要	◆ 事業所などに対する予防査察や、防火指導を実施します。 ◆ 住宅用火災警報器設置・火災予防の広報活動を実施します。
事業効果	◆ 事業所および市民の防火意識が高まり、火災被害の軽減につながることで、安心・安全に暮らせるまちづくりの推進を図ることができます。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容				R5	R6	R7	R8	R9
		事業所などへの予防査察							
	防火管理に関する指導								
	予防啓発、広報活動								
事業の 成果指標	防災管理に伴う避難訓練参加者数			現状値 (R3)	484人				
				目標値 (R9)	640人				
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度				
	520人	550人	580人	610人	640人				

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連するSDGs	 
総合戦略	 国土強靱化 1-2、7-1、8-6

事業番号	136	担当課	消防本部総務課
事業名	消防団活動事業	重点P	—
		令和4年度 予算額	32,732千円

【施策における取組】

施策に おける取組	地域消防・救急の充実と強化
--------------	---------------

《事業の目的と概要等》

事業目的	◆ 消防団員に対する報酬および各出場手当の支給、消防団員が消防活動上に必要な装備、被服等の整備をすることにより、一人ひとりが自主的に火災・災害に備え、地域による災害活動が行えることを目的としています。
事業概要	◆ 消防団員を安定的に確保し、報酬および各出場手当の支給並びに消防活動上に必要な装備、被服等を整備します。
事業効果	◆ 消防団員の安定的確保と活力ある消防団づくり、地域に密着した消防団活動の強化を図ることができます。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容				R5	R6	R7	R8	R9
		各種イベントでの広報活動				▶			
	自主防災訓練等への消防団員派遣				▶				
事業の 成果指標	消防団員数			現状値 (R3)	194名				
				目標値 (R9)	204名				
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度				
	196名	198名	200名	202名		204名			

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連するSDGs	 			
総合戦略	●	国土強靱化	1-1、1-2、1-3、1-4、2-1、5-5、7-1、8-6	

政策 4 - 3 犯罪や事故のない安全に暮らせるまちをつくる

施策 4-3-1 犯罪抑止のまちづくりの推進

【施策の成果指標】

	現状値 (R3)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標値 令和9年度
人口千人当たりの刑法犯認知件数	6.8 件	6.6 件	6.4 件	6.3 件	6.2 件	6.1 件
通学路における街頭防犯カメラ設置台数	35 台	48 台	71 台	71 台	71 台	71 台

【施策における取組と事業】

施策における取組		事業
1	防犯および暴力排除・暴力追放意識の啓発	防犯・暴力対策事業
2	地域防犯体制の充実	
3	安心安全情報の共有	
4	街頭防犯カメラの適正な維持・管理および設置	

事業番号	137	担当課	くらしの安全課
事業名	防犯・暴力対策事業	重点P	重点⑤
		令和4年度 予算額	26,859千円

【施策における取組】

施策に おける取組	防犯および暴力排除・暴力追放意識の啓発
	地域防犯体制の充実
	安心安全情報の共有
	街頭防犯カメラの適正な維持・管理および設置

《事業の目的と概要等》

事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 犯罪から市民を守り、市民一人ひとりに防犯意識が高まり、地域における防犯活動が活発に行われるようにし、安心して暮らせるまちをつくります。 ◆ 春日部市防犯のまちづくり推進条例に基づき、防犯まちづくりの推進に努めます。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 犯罪のない春日部市の実現のために、春日部市防犯のまちづくり推進計画に基づいて防犯対策を実施します。 ◆ 自主防犯活動団体への支援としてパトロール用品を配布します。 ◆ 青色回転灯装備車両（青パト）を防犯ボランティア団体へ貸出し、市内の防犯パトロールを実施します。 ◆ 街頭防犯カメラの維持管理を実施します。 ◆ 防犯協会および暴力排除推進協議会の事業を警察と連携して実施します。
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 自主防犯活動団体に防犯パトロール用品を定期的に支援することにより、活動を拡充・活性化させて、地域の犯罪抑止に結びつけることができます。 ◆ 青色回転灯装備車両による市内防犯パトロールを行うことで、広域的に防犯活動を行うことができ、市民に安心感をあたえつつ、防犯意識の向上につながります。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容				R5	R6	R7	R8	R9
	通学路における街頭防犯カメラ設置工事					▶			
防犯カメラ維持管理					▶				
事業の 成果指標	子どもの声かけ事案件数			現状値 (R3)	79件				
				目標値 (R9)	67件				
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度				
	78件	77件	73件	71件	67件				

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連するSDGs	   
総合戦略	● 国土強靱化

施策 4-3-2 交通安全対策の推進

【施策の成果指標】

	現状値 (R3)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標値 令和9年度
市内交通事故発生件数	4,267件	4,224件	4,182件	4,140件	4,098件	4,053件
交通安全教室実施件数	47回	52回	57回	62回	67回	70回

【施策における取組と事業】

施策における取組		事業
1	交通安全教育の推進	交通安全対策事業
2	交通安全意識の啓発	交通安全施設設置・管理事業
3	道路整備を補完する交通安全施設の整備	街路灯設置・維持管理

事業番号	138	担当課	くらしの安全課	
事業名	交通安全対策事業	重点P	—	
		令和4年度 予算額	23,120千円	

【施策における取組】

施策に おける取組	交通安全教育の推進
	交通安全意識の啓発

《事業の目的と概要等》

事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 交通事故を防止するため、交通安全運動および交通事故防止運動等により市民の交通安全意識の高揚を図ります。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 各季交通安全運動期間中および市内における交通事故発生状況により、交通関係機関と連携し各種啓発活動を実施します。 ◆ 各季に啓発活動運動等を実施市内小学校24校の通学路における危険箇所交通指導員を配置し、登下校時の交通指導を実施します。 ◆ 市内の保育所・幼稚園・小中学校等における交通安全教室を実施します。
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 小学校通学時の交通安全の確保ができます。 ◆ 各種イベントへの参加者に対する交通安全の確保が可能となります。 ◆ 交通安全教室を通じ、交通安全に対する意識の向上を図ることができます。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容				R5	R6	R7	R8	R9
	交通安全教室実施								
事業の 成果指標	交通安全教室実施件数			現状値 (R3)	47回				
				目標値 (R9)	70回				
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度				
	52回	57回	62回	67回	70回				

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連するSDGs	 
総合戦略	<p>●</p> <p>国土強靱化</p> <p>2-1、3-1、5-5、8-6</p>

事業番号	139	担当課	くらしの安全課
事業名	交通安全施設設置・管理事業	重点P	—
		令和4年度 予算額	27,482千円

【施策における取組】

施策に おける取組	道路整備を補完する交通安全施設の整備
--------------	--------------------

《事業の目的と概要等》

事業目的	◆ 交通事故防止を図るため、見通しが悪く、かつ、通行上危険である箇所について交通安全施設の設置および管理を実施します。
事業概要	◆ 注意喚起看板の設置および維持管理 ◆ 道路反射鏡の設置および維持管理 ◆ 道路区画線等の塗布および維持管理 ◆ 警戒標識等の設置および維持管理
事業効果	◆ 見通しの悪い交差点に道路反射鏡（カーブミラー）を設置することにより、通行の安全を図ります。 ◆ 道路標識や注意喚起看板、道路区画線等の標示により、交通の安全を図ります。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容			R5	R6	R7	R8	R9
		注意喚起看板設置・維持管理						
	道路反射鏡設置・維持管理							
	道路区画線等塗布・維持管理							
	警戒標識等設置・維持管理							
事業の 成果指標	市内交通事故発生件数		現状値 (R3)	4,267 件				
			目標値 (R9)	4,053 件				
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度			
	4,224 件	4,182 件	4,140 件	4,098 件	4,053 件			

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連するSDGs	 
総合戦略	<p>● 国土強靱化</p> <p>2-1、3-1、5-5、8-6</p>

事業番号	140	担当課	くらしの安全課
事業名	街路灯設置・維持管理	重点 P	—
		令和 4 年度 予算額	85,794 千円

【施策における取組】

施策に おける取組	道路整備を補完する交通安全施設の整備
--------------	--------------------

《事業の目的と概要等》

事業目的	◆ 市道における夜間の交通事故防止を図るため、街路灯の設置および維持管理を行います。
事業概要	◆ 街路灯の設置および維持管理を行います。夜間の交通に支障がある交通量の多い市道について、街路灯を設置します。
事業効果	◆ 街路灯を整備することにより、夜間交通の安全を図ります。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容				R5	R6	R7	R8	R9
	街路灯設置・維持管理				▶				
事業の 成果指標	市内交通事故発生件数			現状値 (R3)	4,267 件				
				目標値 (R9)	4,053 件				
	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度				
	4,224 件	4,182 件	4,140 件	4,098 件	4,053 件				

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連 する SDGs	 		
総合戦略	●	国土強靱化	2-1、3-1、5-5、8-6

施策 4-3-3 安全・安心で豊かな消費生活の推進

【施策の成果指標】

	現状値 (R3)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標値 令和9年度
消費生活相談の結果、問題解決の契機および解決に至った割合	65.0%	67.0%	69.0%	71.0%	73.0%	75.0%
通信販売に関する相談件数	442件	432件	422件	414件	406件	398件

【施策における取組と事業】

施策における取組		事業
1	消費者教育の推進	消費者生活対策事業
2	消費生活相談体制の充実	計量検査事業
3	消費者被害防止や地域の見守り力の向上	
4	計量思想の普及と充実	

事業番号	141	担当課	くらしの安全課
事業名	消費者生活対策事業	重点P	—
		令和4年度 予算額	13,134千円

【施策における取組】

施策に おける取組	消費者教育の推進
	消費生活相談体制の充実
	消費者被害防止や地域の見守り力の向上

《事業の目的と概要等》

事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 消費者の立場に立ち、消費生活の情報の提供等により、市民の消費生活の安定を図り、安心して生活できる快適な生活環境を構築します。 ◆ 消費者安全法に基づき市民の消費生活に関する相談および苦情を処理し、消費者の利益の擁護および消費生活の向上を図るため、消費生活センターを設置し、消費生活相談員による、消費者相談を実施します。 ◆ 高齢者に対する悪質商法や振込め詐欺などの犯罪被害の防止を図ります。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 消費者安全法に基づく消費生活センターを設置し、市内在住、在勤者からの消費生活相談を実施するものです。 ◆ 広報紙や市公式ホームページ、消費生活講座、啓発を行い、消費者教育と情報提供を実施するものです。
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 春日部市消費生活センターを設置し、消費生活相談を継続して行うことで、消費者の安全・安心を確保することができます。 ◆ 消費者団体等と連携し、消費生活に関する情報の提供を行い、市民が安心して生活できる環境を整えることができます。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容				R5	R6	R7	R8	R9
	メール相談業務運用調査、策定					■			
メール相談業務運用開始						■	■	■	■
メール相談業務運用後検証							■	■	■
事業の 成果指標	消費生活センターへの相談件数			現状値 (R3)	1,280件				
				目標値 (R9)	1,500件				
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度				
	1,320件	1,365件	1,410件	1,455件	1,500件				

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連するSDGs	    
総合戦略	— 国土強靱化 4-1、8-6

事業番号	142	担当課	くらしの安全課
事業名	計量検査事業	重点P	—
		令和4年度 予算額	1,381千円

【施策における取組】

施策に おける取組	計量思想の普及と充実
--------------	------------

《事業の目的と概要等》

事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 計量法に基づき適正な計量の実施を確保し、安全・安心な市民生活および経済の発展、文化の向上に寄与することを目的としており、売買の取引や業務上の証明行為に使用される特定計量器（はかり）について定期検査制度の実施により計量の正確性を公的に担保します。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 計量法に基づく特定計量器の定期検査および商品量目立入検査を実施します。 ◆ 消費生活用製品安全法、家庭用品品質表示法、電気用品安全法各法に基づく立入検査を実施します。 ◆ 計量思想普及のための啓発を実施します。
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 特定計量器を使用する事業所に対して、計量法に関するより細やかな情報提供や、検査ニーズへ迅速な対応をすることにより、適正な計量の実施を安定して確保することができます。 ◆ 小売店等に対し、立入検査を実施することで、法令遵守の必要性や計量思想の普及啓発を進めるとともに、消費者である市民に対して、安全・安心な消費生活を提供することができます。

《年度別計画と指標》

年度別計画	取組内容				R5	R6	R7	R8	R9
		特定計量器定期検査（A地区：奇数年、B地区：偶数年）							
	商品量目、安全3法立入検査								
	計量思想普及のための啓発活動								
事業の 成果指標	啓発活動の実施回数			現状値（R3）	1回				
				目標値（R9）	3回				
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度				
	1回	2回	2回	3回	3回				

《SDGs、総合戦略・国土強靱化地域計画との関連》

事業に関連するSDGs	    		
総合戦略	—	国土強靱化	—